

たんぽ通信

Dandelions

2025.11

姶良市立加治木幼稚園便り
PHONE 62-2502
FAX 62-2524



造形活動「石ころアート」に挑戦

今回、みんなで石ころアートに挑戦しました。まずは選ぶ。たくさんの中から、自分のお気に入りの石を1つだけ選びます。(すぐ決まる人、悩んでなかなか決まらない人、それぞれです。時間はかかっても、「自分で1つ選んで決めること」が全員できました。)

次に、想像。選んだ石を両手で包み、なでて手触りを感じたり、耳を近づけたりして「何に変身したいのかなあ。」と石の気持ちを聞く時間です。「鬼だって言ってる!」「プリンセスって!」石が何に変身したいかを、なぜか察した様子です。

そして、創作。変身させるために、直接色を塗ったり、どんぐり、貝殻、金の大豆、千日紅などを石に付けたりして、自分の思い(石の思い)を形にしていきます。「これはね、羽。」「ここはつのだよ。」と話しながらどんどん製作し、あっという間に、小さな芸術家たちのアート作品がずらりと並びました。

子どもたちは、自由な表現活動に取り組むことを通して、多くの力を身に付けます。

描いたり、製作したりすることが脳に刺激を与え、想像力・創造力が膨らみます。表現活動は、脳の発達や感情の安定、思考力や集中力など多面的な成長に影響を与えるとも言われています。

作品は完成しなくても大丈夫、作る過程が大事です。持ち帰った作品やその作り方について、沢山お話しを聞いてみてください。

10月31日、仮装をしてかもだベースまで散歩し、途中で買い物体験をする予定でしたが、当日は雨。園内実施に変更しましたが、家庭教育学級の御協力もあり、買い物体験やミッションゲームを楽しみました。



子育てサロン

16名の保護者と家庭教育サポーターの方が3~4人グループになり、約1時間のトークをしました。最後に社会教育指導員の先生から、自分の思いを話すことのよさと、子育ては100点でなくても60点、70点で大丈夫という話がありました。保護者からは、参加してよかったですという声が多く聞かれました。

参加した方々の感想を少し紹介します。

- 大きな悩みはなかったですが、たくさん話をしていると次々に出てきました。
みんなと共有することで、楽な気持ちになり、とてもストレス発散になりました。
今夜は子どもにやさしくできそうです。
- 共感ができ、同士がたくさんいるんだなと嬉しくなって、頑張ろうと思います。
- 想像していたものとは違い、たくさんお話できて良かったです。自分ができなかったことを、子どもに押しつけないように60点、70点でほどほどに頑張りたいです。



【子育てサロンの様子】

【10・11月のきらり】



【建昌幼稚園との交流】

今年度は、建昌幼稚園の友達がバスで来てくれました。みんなでゲームをしたり、年長組対抗リレーをしたり、お弁当と一緒に食べました。

来年度はこちらから出掛ける予定です。

園の畑で芋ほりをしました。収穫は多くありませんでしたが、どろんこになって一生懸命さがしました。大きな芋を見つけた人もました。

みんなでバスに乗って、水族館に行きました。形や大きさの違う魚や亀などのいろんな海の生き物を見たり、タッチプールで実際に触れたりしました。



【バスで水族館に遠足】



【園の「にじいろ農園」で芋ほり】



【「にじいろ農園」で稻刈り】

うさぎ組が、畑まき、田植えをして育てた稻を刈りました。廊下に干して、湯呑茶碗で脱穀をしました。これから精米に挑戦します。

来年度のカレーの日に使う玉ねぎの苗をきりん組が植え付けました。

自分たちは卒園した後の行事ですが、来年みんなに喜んでもらえるように、丁寧に植えました。最後に「大きくなあれパワー」も送りました。



【玉ねぎ苗の植え付け】



【やきいもパーティー】

畑で採れたさつま芋を焼き芋にして、昼食でいただく焼き芋パーティーの日。お父さんたちが、焚き火や焼き芋機で作ってくれた、ほくほくの芋をみんなでおいしくいただきました。

焼き芋パーティーと同日実施の園開放に18名のお友達が参加してくれました。楽しく遊んだ後、一緒に焼き芋を食べました。



【第4回ドレミファらんど】